

豊かな自然、歴史、文化のふるさと  
「ひがししらかわ」で  
“地域医療体験”と“地域の皆様との交流”を



研修日：平成28年8月29日（月）～31日（水）

福島県 県南保健福祉事務所



# 目次

- 「ひがししらかわ」について
  - 研修スケジュール
- 

## 【第1日 8月29日（月）】

- 特別養護老人ホーム ユーアイホーム
- 福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院
- 医療従事者との懇談会

## 【第2日 8月30日（火）】

- 事前研修
- 地域住民との交流
- 健康教室
- KJ法・ディスカッション

## 【第3日 8月31日（水）】

- 鮫川村国保診療所医師講話
  - 研究発表会
  - 鹿角平観光牧場
- 

- 県南地区研修マップ
- 実施要領



# 「ひがししらかわ」について



みなもん(源流の里づくりシンボルキャラクター)



☆「ひがししらかわ」  
棚倉町、矢祭町、埴町、  
鮫川村の東白川郡の  
4町村の総称です。

## やまつりまち 矢祭町

●「合併しない宣言」で全国的に話題になりました。春には矢祭山のつつじが咲き誇り、久慈川での鮎釣りも楽しめます。県の最南端で、雪の少ない温暖な地域です。



## はなわまち 埴町

●町の総面積の8割を山林が占める豊かな緑の町です。町の中心を久慈川が縦断し、四季折々に美しい渓谷が楽しめます。また、8月から10月にかけてダリア園が開園します。



## さめがわむら 鮫川村

●福島県の南部、阿武隈山地の頂上部に位置し、山間に集落が点在する典型的な中山間地域です。

豊かな自然環境の村内には“江滝田の滝”や“鹿角平観光牧場(天文台)”があります。

基幹産業である農業の振興と、高齢者の健康・生きがいのづくり、特産品の開発を連動して「まめな暮らしが育む(スローな)環境を生かしたやすらぎとふれあいの村の実現」を目指しています。



(県南地方振興局 HP より転載使用)

## 地域医療体験研修スケジュール

月 日	内 容	場 所、行 程	地 域 名
8月29日 (月)	JR 福島駅出発→福島県立医科大学		
	視察	特別養護老人ホーム ユーアイホーム	矢祭町
	多職種連携	福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院 農家民宿	塙町 鮫川村
	視察		
	医療従事者との懇談会		
	宿泊		
事前研修	西山地区集落センター		
8月30日 (火)	地域住民との交流	落合地区多目的集会所	鮫川村
	健康教室	西山地区集落センター	
	KJ法・ディスカッション	西山地区集落センター 農家民宿	
	宿泊		
8月31日 (水)	診療所医師講話	鮫川村保健センター	鮫川村
	研究発表会	鮫川村保健センター	
	バーベキュー	鹿角平観光牧場	
福島県立医科大学→JR 福島駅			



研修中は  
貸し切りバスで  
移動しました。



# 特別養護老人ホーム ユーアイホーム



木村医師

## ◆視察・体験◆

地域医療に従事する木村医師をはじめ医療介護スタッフの方々と施設の視察、介護食体験、認知症患者さんとの対話体験を行いました。



- ☆ 認知症の方の診察は本人からの情報ではなく、周囲のいつも見ている家族や看護師、施設職員から情報を引き出して診察する必要があると感じた。
- ☆ 病院とは違い、治すことではなく看取りなど最後まで寄り添う医療をしていたことが印象に残った。
- ☆ 施設全体が明るい雰囲気で見学者の笑顔が多かった様子がとても印象的だった。

(参加者学生より)



日時：8月29日(月) 11:00~14:00

住所：〒963-5118

東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷 122

TEL：0247-46-3385

## 塙厚生病院



星竹敏 東白川郡医師会会長



佐川恵一 病院長



### ◆懇談・視察◆

星会長より、多職種連携についての講話を受けました。その後、佐川病院長より東白川地域の医療の現状について説明を受け、医療スタッフの誘導で病院内の視察を行いました。

☆ 異なる職種間の連携を密にし、より質の高い医療を提供していく必要があるということがわかった。

☆ 塙厚生病院では、医師と看護師との連携がうまくとれていて、多職種の連携が取れていると感じた。

(参加者学生より)



日時：8月29日(月) 14:40~16:20

住所：〒963-5493 東白川郡塙町大字塙字大町 1-5

代表者名：院長 佐川恵一

TEL：0247-43-1145

<http://www.hanawa-fkousei.jp>

診療科目：内科・消化器科・循環器科・神経内科・小児科・精神科

- ・心療内科・神経科・外科・肛門科・整形外科・脳神経外科
- ・リウマチ科・アレルギー科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科
- ・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科





# 医療従事者との懇談会



笹原賢司 県南保健福祉事務所長



星竹敏 東白川郡医師会会長

☆座長 大谷晃司 福医大  
医療人育成・支援センター  
臨床医学教育部門長兼教授



発言する学生たちの様子



☆ 医師、看護師、あらゆる専門職、行政、が1つの事例をどのような言葉で指しているのかということ、その人たちが何を着眼点として動いているのかを理解しなくてはならないということがわかった。

☆ 実際に地域医療に携わる医師の話聞き、医師不足の現状を改めて実感した。

(参加者学生より)

地域医療に従事する医師と医学生が「地域医療」をテーマに課題や問題点等について、討論を繰り広げました。

日時：8月29日（月）16：20～17：50

場所：埴町 埴厚生病院 会議室

- 自由討論：① 地域医療に従事する医師の実状  
② 地域医療の課題  
③ 地域医療の確保に向けての提案



## 事前研修①



### ◆事前研修①◆

大谷晃司医師、刑部有祐医師より午後からの健康教室のための事前研修として脈拍・血圧測定の説明を受けた後、参加者同士で模擬診察を行いました。

☆ 血圧測定は1年生の頃にやったがやり方を忘れていたので復習できて良かった。

☆ 血圧測定の方法を再確認する良い機会となった。

(参加者学生より)



日時：8月30日（火）8：45～10：50

場所：鮫川村西山区集落センター



## 事前研修②



本郷弘義 西山区長

鈴木芳子 保健師



### ◆事前研修②◆

本郷弘義区長より西山区のことについて、お話いただきました。その後、鮫川村役場の鈴木保健師より鮫川村民の病気の傾向や保健師の立場からの医療機関との連携等について、参加者と意見交換を行いました。



- ☆ 村民支援策や村民同士のつながりをつくり対策している様子から治すよりも病気にかけられないことへのサポートが充実しているように感じた。
- ☆ 健康教室などに参加できない人をどのように地域社会に組み込み1人にさせないようにするかが課題と感じた。

(参加者学生より)



日時：8月30日（火）10：50～11：50

場所：鮫川村西山区集落センター

## 地域住民との交流・昼食



### ◆交流・昼食◆

鮫川村西山区落合集落の住民の方々に地元の食材をふんだんに使った手作り料理をいただきました。また、落合集落住民の方から献立の説明もありました。

- ☆ 落合集落でとれた野菜や牛乳から作ったチーズなど地産地消が進んでいると分かった。
- ☆ 地元の食材を大切にしている様子がわかった。とても美味しかった。
- ☆ おもてなしの料理、心遣いに感動した。  
(参加者学生より)



日時：8月30日（火）13：00～14：00  
場所：落合地区多目的集会所



## 健康教室



### ◆健康教室◆

健康教室として、大谷晃司医師の指導下、鮫川村西山区の住民の健康チェック（血圧測定や問診）を行いました。その後、大谷晃司医師による地域住民向けの健康講座（家でできる簡単な運動の説明等）を行いました。



- ☆ 測定時に問診票を使って行い質問したり等、臨床に近いことができたため将来に直接生かせる経験となった。
- ☆ 健康教室に参加されていた方は明るく元気な方が多いことに驚かされた。
- ☆ 大谷先生の講座は内容だけでなく、聞いている人を引き込むような話し方等先生から学べることが多くあった。
- ☆ 医学生に対する期待の高さや大谷先生に対する信頼の大きさを感じ、身が引き締まる思いだった。

（参加者学生より）



日時：8月30日（火）13：00～15：00

場所：鮫川村西山区集落センター

# KJ法・ディスカッション



WS：東白川郡の医師不足解消の処方箋  
—自分ならどの条件がそろえば東白川郡で働くか？—

全体の流れ

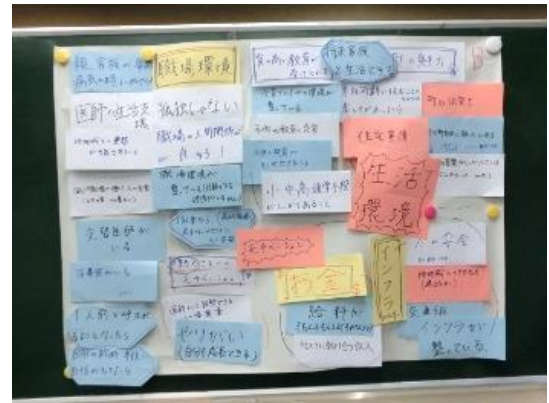
1. 役割決定 司会、発表者、残りは質問者
2. グループ作業（～16:10）
3. 発表 16:20～ 発表5分 質疑10分  
A→B 自分の意見(10分) → 質問(5分)

質問者は他のG発表に対して質問する  
残り時間：総合討論



## ◆KJ法・ディスカッション◆

「東白川郡の医師不足解消の処方箋」—自分ならどの条件がそろえば東白川郡で働くか—をテーマに2グループに分かれて様々な意見を出し合い、発表を行いました。



☆ グループメンバーで様々な視点から本音で話し合えた。意見を言い合うということはここまで体力を使うことなのかと思ったが、そのおかげで、より現実的に働き方や、医師の少ない地域での医療について考えることができ、充実した時間を過ごすことができた。

☆ 自分がどの立場、どんなキャリアの時に、どのようなスタイル、病院で貢献したいのかより具体的に考えたいと思った。

(参加者学生より)



日時：8月30日（火）15：00～17：30

場所：鮫川村西山地区集落センター



## 診療所医師講話

### ◆診療所医師講話◆

小野節医師の今に至るまでの経緯とこれまでの経験について熱く語っていただきました。



小野節 鮫川村国保診療所医師



- ☆ 医師が1人しかいない土地で働くやりがいはとても大きいということを感じた。
- ☆ 過去のキャリアの積み重ねが大切なのだった。
- ☆ 「医師として最後の仕事をするために鮫川村に来た」という話を聞き、これから医師として働いていく中で、いつまでも向上心を持っていたいと思った。

(参加者学生より)



大樂勝弘 鮫川村長



日時：8月31日(水) 8:45~10:00

場所：鮫川村保健センター

住所：〒963-8401

東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189-1

TEL：0247-29-1231



# 研究発表会

## ◆研究発表会◆

学生一人一人が「今回の研修の感想」と「地域医療に必要とされる医師とは？」をテーマにまとめ、発表を行いました。



- ☆ 同じ研修に参加していても1人1人感じ方や視点が違って興味深かった。
- ☆ 地域医療の問題について様々な立場から考える必要があることなど、視野が非常に広がり、実のある実習となった。
- ☆ その地域の医療の実態はもちろん、その土地の魅力を存分に感じるには、現場に行って直接触れることが大切だと改めて感じた。

(参加者学生より)



日時：8月31日(水) 10:00~13:00

場所：鮫川村保健センター



## 地域住民との交流

### ◆鹿角平観光牧場◆

農家民宿の方々と一緒に鹿角平観光牧場にてバーベキューを行いました。



- ☆ 研修全体を通して農家民宿の方やスタッフの方とバーベキューを通して親睦を深めることができた。
- ☆ 鹿角平は見晴らしがよく、鮫川村の豊かな自然を感じながら地域の方々と過ごせてよかった。
- ☆ 鮫川村は地域実習のコンセプトに合っていると思う。

(参加者学生より)



日時：8月31日（水）12：30～14：00

場所：鹿角平観光牧場



# 福島県 県南地区 地域医療体験研修マップ

農家民宿（はなの宿、山百合、  
郷里、寿満笑留）



西山区集落センター



鮫川村国民健康保険診療所



塙厚生病院



ユーアイホーム



鹿角平観光牧場





1 研修の目的

地域医療に関心を持つ医学生を対象に、地域医療の現状視察や地域住民との交流などの場を提供し、将来の地域医療の担い手を育成する。また、地域の医師や住民と直接ふれあうことで東白川地域における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらうことを目的とする。

2 開催日

平成28年8月29日（月）～31日（水）〔2泊3日〕

3 対象者

地域医療に興味のある医学部医学生

4 募集定員

15名程度

5 研修内容

(1) 地域医療現場の視察

東白川地域等の診療現場を視察する。

(2) 地域医療に従事する医師との懇談会

地域医療に従事する医師から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行う。

(3) その他

地域住民との交流を通し、地域の実情について理解を深める。

6 宿泊場所

東白川郡内宿泊施設等 ※宿泊費は県負担

7 集合・解散場所

JR 福島駅、福島県立医科大学 ※借上バスで移動

8 申込み方法

福島県地域医療支援センターにて申し込み受付を行います。

※定員になり次第締め切ります。

9 問い合わせ・申込先

福島県地域医療支援センター

電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715

E-mail [rmsc@pref.fukushima.lg.jp](mailto:rmsc@pref.fukushima.lg.jp)

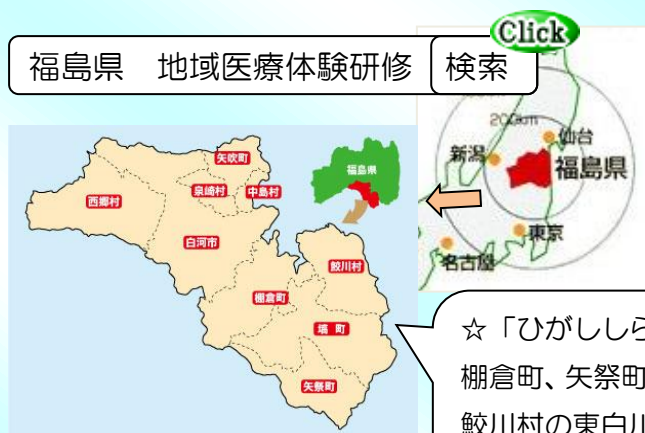
福島県地域医療支援センターホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/chiikiiryoutaikenkensyuu.html>

# 研修参加者（平成22～28年度まで）

大学名	参加者数	学年（参加時）						性別	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	男性	女性
福島県立医科大学	60	4	2	25	25	4		38	22
東北医科薬科大学	1	1						1	
獨協医科大学	8	1	3	1	3			4	4
帝京大学	3		2	1				3	
山形大学	2	2						1	1
秋田大学	4	2	2					2	2
東北大学	1	1						1	
北里大学	1			1					1
東京大学	1						1	1	
群馬大学	1		1					1	
鳥取大学	1				1			1	
山梨大学	1			1				1	
(人)	84	11	10	29	29	4	1	54	30

出身都県	福島	栃木	東京	埼玉	茨城	山形	神奈川	大阪	群馬	千葉	和歌山	岩手	宮城	鳥取	島根	青森	秋田
	35	8	10	5	5	3	4	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1

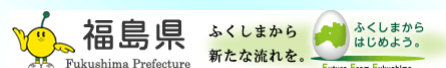


☆「ひがししらかわ」  
棚倉町、矢祭町、塙町、  
鮫川村の東白川郡の  
4町村の総称です。

平成28年度

地域医療体験研修事業実績写真集

平成29年2月発行



福島県 県南保健福祉事務所  
総務企画部 総務企画課

電話番号 0248-22-5447

FAX 0248-22-5451

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>